

第30回日本レーザー医学会



会期: 2009年11月29日～12月3日

場所: 東京 (ホテルグランドヒル市ヶ谷)

テーマ:

**「Integrative Hybrid Medicine for the New Millennium
- The Gateway to Personalized Healthcare Delivery」**

特別講演1: 加藤 誠実 内閣府

「健康研究における内閣府の取り組み」

特別講演2: 橋爪 誠 九州大学

「高精度低侵襲外科手術技法の新たなる展開」

特別講演3: 小林 久隆 米国国立癌研究所

「生体内分子イメージングの最先端」

レーザー医学会創立30周年の発展を祝すると共に新たな時代の方向を示した。

30周年の節目の総会として、斬新なセッションを多数企画した。

LASER TOKYO 2009として、第18回国際レーザー医学会大会(会長 大城 俊夫)、世界レーザー医学連合会(会長 クリシュナ・ラウー)と本総会を合同開催した。参加者821名、演題総数331であった。

防衛医科大学校・医用工学 菊地真

(敬称は省略させていただきました)